



# 糸の花

第44号

平成31年1月30日発行

発行所 / 山形県看護連盟  
〒990-0023 山形市松波4丁目1-39  
明泉ビル2F  
TEL 023-633-8153  
FAX 023-633-8157  
発行責任者 / 伊藤 加代子  
印刷所 / コロニー印刷(山形福祉工場)



たかがい恵美子 参議院議員  
厚生労働副大臣就任  
おめでとうございます

平成30年9月2日 「石田まさひろと看護を語る会」  
県役員・青年部委員会と共に



あべ俊子 衆議院議員  
外務副大臣就任  
おめでとうございます

## C O N T E N T S

- ◆ 新春のあいさつ ..... 2・3
  - ・ 山形県看護連盟会長 伊藤加代子
  - ・ 日本看護連盟会長 草間 朋子
  - ・ 山形県看護協会会長 井上 栄子
  - ・ 山形県看護推進議員連盟会長 今井 榮喜
  - ・ 外務副大臣 あべ 俊子
  - ・ 厚生労働副大臣 たかがい恵美子
  - ・ 参議院厚生労働委員長 石田まさひろ
  - ・ 衆議院議員 木村 弥生

- ◆ 研修会参加者の声 ..... 4
  - ・ 平成30年度県別会議及び支部長、施設連絡員研修会
  - ・ 平成30年度北海道、東北ブロック  
看護管理者看護教育者等政策セミナー
  - ・ 平成30年度看護協会・看護連盟合同研修会
- ◆ 石田まさひろ参議院議員来県 ..... 5
- ◆ 山形県看護連盟会員研修 ..... 6
- ◆ 第2回山形県ポリナビワークショップ ..... 7
- ◆ 今後の予定・会員募集・編集後記 ..... 8



## さらなる躍進に向けて

山形県看護連盟 会長 伊藤 加代子

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は看護職の代表である、あべ俊子衆議院議員は外務副大臣、たかがい恵美子参議院議員は厚生労働副大臣、石田まさひろ参議院議員が厚生労働委員会委員長に就任されました。日頃のご活躍が高く評価されたものと思ひ、大変うれしく誇りに思ひます。

さて、山形県看護連盟におきましても、昨年「山形県看護推進議員連盟」が設置されたことに伴ひ、初めての活動として、看護連の先生方と一緒に病院を視察させていただき、意見交換会を行いました。実際に「目で見て、耳で聞いて」現場の実情を知っていただけたことに感謝申し上げ、この活動を第一歩ととらえ、看護専門職としての力を十分発揮できる環境の構築に向けて頑張っていきたいと思っております。

また、今年は統一地方選挙に始まり参議院議員選挙と大変忙しい年になります。

看護職代表である石田まさひろ参議院議員が引き続き国政の場でご活躍いただくために今、私たちは会員皆様のご協力をいただきながら、一丸となって取り組んでおります。

これからもさらなるご理解とご支援をお願い申し上げます。

今年の干支は「亥」です。「猪突猛進」全速力で駆け抜けたしたいと思います。

新しい年が皆様にとって穏やかな一年となりますことをご祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



## 穏やかな中に、力強さを秘めた看護連盟

日本看護連盟

会長 草間 朋子

健やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

4月には統一地方選、7月には第25回参議院選を控えた中で、日本看護連盟も、爽やかに明るく元気に新春を迎えました。

昨年は、あべ俊子先生が外務副大臣、たかがい恵美子先生が厚生労働副大臣、石田まさひろ先生が厚生労働委員会委員長に就任され、看護連盟にとっては最高にうれしい年となりました。各先生方の実力はもとより、皆様の日ごろの活動の成果により日本看護連盟および各都道府県の看護連盟の行動力、力強さを社会に示すことができましたことに心から感謝申し上げます。

今年も、看護連盟の底力を発揮し、看護職を代表する国会議員の先生方を確実に国政の場に送り、しっかり活動していただき、専門職として最良の看護を提供できる環境を整えていく政策を実現していきます。選挙権は国民に与えられた権利です。

「選挙に行こう」を合言葉に、目標達成に向けて活動してまいります。



## 新たな年に向けて

公益社団法人 山形県看護協会

会長 井上 栄子

新年あけまして おめでとうございます。

日頃より山形県看護協会の事業にご支援とご協力をいただき、新しい年を迎えることができましたこと、こころから感謝申し上げます。

さて2025年を見据えた社会保障制度改革の動きが進んでいます。少子・超高齢化・多死社会における保健・医療・福祉体制の構築は、看護職が立ち向かっていくべき大きな課題です。これからの看護はどうあるべきか、日本看護協会は「看護の将来ビジョン～いのち・暮らし・尊厳をまもり支える看護～」として、表明しました。

今後の多様なニーズに応えるためにも、看護職能団体として「看護の将来ビジョン」を目指して、活躍する看護職の支援を行うように努力していきたいと存じます。

また看護の代表を国政に送り、看護政策の達成のために、そして組織力の拡大のために、看護連盟の役割は、大変重要であります。

新たな時代に向けて看護職の代表として国政に送るためにみなさんの力を結集しましょう。

看護連盟のますますのご発展と、地域住民の保健・医療・福祉の向上のため会員の皆さまの更なるご活躍とご健勝を祈念し、新年の挨拶といたします。



## 新年によせて

山形県看護推進議員連盟会長 今井 榮喜

新年明けましておめでとうございます。

昨年は例年に増して、自然災害に苦しめられた年でございます。

看護連盟の皆様におかれましては、県民の健康・暮らしを守り、支え頂きまして、心から敬意と感謝を申し上げます。

県民の生活に最も大事である健康、医療、介護などを昼夜を問わず、献身的にお働きの看護連盟の皆様を支援する目的で、昨年3月2日、山形県議会に「山形県看護推進議員連盟」を自民党全県議28名会員となり、設立いたしました。第1回の活動として、篠田総合病院を訪問し、病棟・リハセン・看護学校・保育園など視察し、現場の看護師さんの勤務状況や激務の実態を見聞させていただきました。

今年は、天皇陛下の退位、皇太子殿下の即位と元号の改元、消費税率の10%へ引き上げ、幼児教育の無償化など歴史の節目になりそうな年でございます。

私達、議員連盟は県民の健康を守るためには、看護師皆様の働く環境の改善、特に看護師の人員確保や処遇改善が不可欠であり、懸命に取り組まれている看護連盟を支援、共有してまいります。

結びに、新しい年が皆様への県民のよせる信頼と期待は益々大きなものであります。更なる飛躍の年でありますこと御祈念申し上げます。

## 外務副大臣 衆議院議員 あべ 俊子



皆様お健やかに新春をお迎えのことと存じます。

山形県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は内閣改造に伴う人事で、外務副大臣を拝命いたしました。安定した外交による国の安全は社会保障の基礎と考え、本年も引き続き、頂いた公務に邁進する所存でございます。

新年を迎え、我が国が抱える2025年問題への思いが一層強くなるのを感じております。看護の対象はさらに拡大し、求められるケアも多様化しております。社会の大きな変化から国民の健康を守るためには、看護師皆様のお力が本当に必要です。やりがいのある看護を、いつまでも続けることができる制度づくりに、全力で取り組んで参ります。引き続き忌憚ないご意見、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご健勝と貴連盟のますますのご発展を心より祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

## 厚生労働副大臣 参議院議員 たかがい 恵美子



山形県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。

年頭にあたり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

さて昨秋の内閣改造において、厚生労働副大臣を拝命しました。就任に際しては多方面から、心温まる激励を賜り身に余る光栄に存じます。平素にも増して、細部に心を尽くし職責を果たす所存です。本年は皇室典範特例法により今上天皇が退位され、新たな御代に移ることとなります。また、2040年を照準とする社会保障制度構築のため、さらなる改革に着手する年でもあります。

いのちの最前線に立つ看護職にとって、まさしく働き方改革元年とも呼ぶべき重要な転換点となることが予測されます。一人一人の個性が活かされ、社会保障の実現者として生涯に渡る社会貢献ができるよう、これからも、しっかり現実を踏まえた対策を実現して参ります。

みなさまの真心に改めて感謝を申し上げますとともに、新年が健やかな笑顔に包まれるよき年となりますことを、心よりご祈念申し上げます。

## 参議院厚生労働委員長 参議院議員 石田 まさひろ



山形県看護連盟の皆様、新年おめでとうございます。平素からの温かいご支援に改めて感謝申し上げます。

お陰様で先の国会より、参議院厚生労働委員長を拝命いたしました。保助看法を含む厚生労働法制の真ん中で仕事をしています。委員会はまさに与野党論戦の場であって、国会議員の主戦場と言えます。しかし、国民にとっては議論が深まり法案がより良いものになることこそ重要ですから、委員長としてしっかりとその職責を果たしていく所存です。

この5年半、国会のない時は土日も含めて看護の現場を訪問し、皆様の声を国政に反映させて参りました。特に今は書類・記録の削減に取り組んでいます。皆様からいただく生の声が私の原動力です。今年もどんどんお聞かせください。皆様が元気になる政策を推進することで、日本を元気にしていきます。

## 衆議院議員 木村 弥生



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は厚生労働委員会で3回質問しました。

5月2日は働き方改革関連法、看護職の労働環境改善を。6月8日は児童虐待、地域包括ケアシステム、誰もがより健康で働ける社会について。12月5日は、看護職のハラスメント対策、看護記録や訪問看護のレセプト作業の煩雑さを訴え、また、妊婦加算の見直し、性犯罪から児童を守るための制度づくり、依存症回復・治療施設や救護施設の在り方等質問しました。

いよいよ4月より働き方改革関連法が施行されます。看護師確保等基本指針の改定や、勤務間インターバルの適正な確保・深夜業の回数の上限の設定を引き続き求めてまいります。

これからも看護職議員として、看護と政治をつなぐ役割を果たし、現場の声を政策に反映してまいります。何よりも、光の当たらぬところにあたたかな光を当てていく政治を忘れずに、女性の視点、母親の視点、看護職の視点を生かし「誰もがより健康で活躍できる社会」の実現に向け、皆さまのご期待と信頼に応えてまいります。

引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

## 平成30年度 県別会議及び支部長、施設連絡員研修会

開催日：平成30年9月14日（土） 会場：パレスグランデール

講師：日本看護連盟常任幹事 尾形 妙子 氏 参加者 47名（県役員・支部役員・施設連絡員）



### 県別会議に参加して

山形済生会支部 長 岡 美紀子

看護の未来を創る連盟活動と題し、日本看護連盟常任幹事の尾形妙子氏をお招きし、研修会及び県別会議が開催されました。

看護連盟に於ける看護協会の提言する、看護政策実現のために政策決定の場である国政・地方議会に代表を送ること。代表議員が看護問題解決のために政策決定の場で活動できるよう支援することと、協会との協力体制が構築されていることを再認識できました。

また、看護師として職責を果たすために必要な法令制度や、政策などの具体化を求めて政治活動を行っている連盟活動を、会員一人ひとりが理解できるよう働きかけ、会員拡大に努めていかなければならないと思いました。

現場で起きている問題解決のためにも「政治力なくして解決なし」をスローガンにし、私たち看護職の代表を国会に送り出せるように働きかけて行きたいと思えます。



### 「看護の未来を創る連盟活動」を聞いて

山形県立中央病院 武田 睦美

看護協会において、看護政策をまとめて要望書を国政に提出したことなどは、看護協会ニュースで把握することができる。しかしそれだけで私たちの生の声を国政へ届け、問題を解決していこうとするには不十分なようである。看護の政策実現には政治の力が必要であり、看護連盟は、看護協会の政策達成という目的のために必要な政治活動を行っている。私たち看護職の代表者を国政に送り、現場の生の声を国会でより具体的に伝えることができ、看護の問題改善につながる。ひいては国民の健康・福祉の改善に結びつくことになる。看護連盟の活動は大変重要な役割を担っていることを改めて学ぶことができた。政治のことは不得手で知識不足も思い知らされた。選挙に行くことで得られる特典のこと、比例区投票では政党名を書くものと思っていたが、候補者名を書いてよいこと、政治活動で行ってよい行動、禁止すべき行動など学ぶことが多く大変実りのある研修であった。

## 平成30年度北海道・東北ブロック看護管理者看護教育者等政策セミナー

開催日：平成30年9月22日～23日（土）

会場：ホテルメトロポリタン盛岡

参加数：115名 山形県：6名



公立置賜長井病院 千 田 美佐子

セミナーには、山形県から6名が参加し、総勢55名でした。さらに、岩手県内看護管理者60名の聴講もあり、活気的でした。私自身は入職と同時に看護連盟に入ったものの、40代で中抜けし、昨年再加入した連盟ビギナーですが、政策セミナーの名にひかれ参加しました。中でも島崎先生の「医療政策の動向と課題」の講演では今後の人口減を含めた展望を詳しく知ることができ、山形県内でも是非ともお聞きしたいと感じました。

私が参加したGWでは「連盟会員がなぜ増やせないのか」について活発に意見交換をしました。自治体病院では活動しにくい現実はあるが、看護管理者の考えが大きく左右していること。連盟未加入者にとって、夜勤手当増や今の労働条件が連盟活動を通じて勝ち取ったものであることなど、看護連盟の有難さが伝わっていないこと。それは未加入者が悪いのではなく、連盟活動を可視化させ、説明の機会を作って納得して入会してもらおう等、地道な活動が大切であると盛り上がりました。

今回、学びの機会をいただき感謝しております。また県内の看護管理者の方々にセミナー参加を勧めたいと思います。

## 平成30年度看護協会・看護連盟合同研修会

開催日：平成30年12月8日（土）

会場：山形県看護協会会館 参加数：95名

講師：公益社団法人 日本看護協会副会長 秋山 智弥 氏



### 「看護の将来ビジョン」と看護職の役割研修会に参加して学んだこと

三友堂病院 吉 田 美代子

病気と向きあいながら生活する患者さんが増えてくる将来に看護師として、どのようにケアを行っていく事ができるのかを考える研修となった。患者さんが地域でどのように生活を行っているのかを知り、地域サービス支援を上手く使いながら生活出来るようにしていく事が大切である。私は外来看護師として地域と医療、介護を繋ぐパイプ役となり病気を抱えながら在宅で安心して生活ができる支援を行ってきたい。そのためには問題意識を持ちながら、その患者さんに関心を持って接し、必要な情報提供や相談支援に積極的に取り組んでいく事が必要であると考えた。

また、看護師の責務として、看護協会の「3つの責務」まもり、とどけ、つなぐを忘れずに行動していきたい。そして看護師として患者の視点を持ちながら、何を希望しているのか、今できるケアは何かを考えて行動に移していこうと思う。今回の研修は自分の看護を振り返るよい機会となった。

# 石田まさひろ参議院議員来県



平成30年9月2日（日）石田まさひろと看護を語る会・座談会「山形の看護の未来を語ろう」を開催しました。一般の方も多く参加され会場は大いに盛り上がりました。

その後、介護老人保健施設「フローラさいせい」と特別養護老人ホーム「ながまち荘」を訪問しました。



青年部委員会が応援エールを送る

- い：いつも笑顔で今を変える
- し：信頼できる仕事人
- だ：誰よりも熱く
- ま：真っすぐで
- さ：先を見据えて
- ひ：光り輝き
- ろ：労を惜しまず頑張る、  
僕らの、私たちの、ヒーローだ



大先輩達も参加

9月2日  
石田まさひろと  
「看護を語る会」



多くの方々が参加



若者の声に耳を傾ける石田氏

9月2日（日）  
石田まさひろ氏と  
施設訪問



「フローラさいせい」で説明をうける



「ながまち荘」のみなさんと

# 平成30年度 会員研修（国会見学）

開催日：平成30年10月18日（木）～19日（金） 参加数：12名

## <国会見学>



## <日本看護協会ビル>



## <迎賓館>



男性1名、女性11名の12名が参加し国会議事堂・迎賓館・自民党本部・日本看護協会・日本看護連盟などを見学しました。普段なかなか行けない施設の見学と看護職の代表議員、県選出議員にもお会いする事ができ、参加者との交流も含め有意義な会員研修となりました。

内部を紹介できないのが残念です

# 第2回 山形県ポリナビワークショップ

開催日：平成30年11月1日(木)

会場：国際交流プラザ山形ビッグウイング

参加数：32名



伊藤青年部委員長あいさつ



小関副委員長が青年部の活動を紹介



## ポリナビワークショップに参加して

三友堂病院 喜連剛

看護連盟をよく理解していなかった私ですが、今回の講演で、看護連盟は我々看護職の処遇改善や教育の充実のために活動している職能団体である事がわかりました。ベッドサイドからスタッフや患者さんの意見や要望を受けて看護職の代表議員に伝え政策に反映させる事で、質の高い看護を目指し、労働条件の改善に取り組んでいる事も知りました。

後半のクイズ大会は、グループ対抗戦で出題は看護連盟に関する内容でおこなわれました。クイズ大会を通して看護連盟に関する今まで知らなかった情報を得たり、当日参加された他の病院の方と交流を図る事ができました。

今回ポリナビに参加し看護連盟について色々学び、参加者同士で交流が深められ有意義なものになりました。今後の活動につなげていきたいと思えます。



参加者全員集合!!  
宮城県の青年部委員長も参加してくださいました

## 今後の予定

### ◎石田まさひろ氏来県

期 日：平成31年3月21日（水・祝）  
 会 場：三友堂看護専門学校講堂  
 時 間：14：30～16：30

講演会 テーマ「看護職の自律を目指して  
 ～考え・行動できる看護職～」  
 講演会后「石田まさひろと語る会」

### ◎2019年度 山形県看護連盟通常総会

期 日：2019年5月26日（日）  
 会 場：国際交流プラザ山形ビッグウイング  
 時 間：10：00～  
 特別講演：草間 朋子 先生

### ◎2019年度 日本看護連盟通常総会

期 日：2019年6月14日（金）  
 会 場：ザ・プリンスパークタワー東京

## 「石田まさひろを 応援する会」



「石田まさひろ応援する会」の  
 入会者をご紹介下さい



2019年度

# 会員募集中！

1ヶ月667円で  
 私たちの暮らしが良く  
 なる仕事が楽しくなる！

看護職は生涯現役のお仕事です。第2、第3の職場でも連盟会員の継続をお願いします。

会員数：1,013人  
 賛助会員：38人

連盟会員	◎正会員 ・公益社団法人山形県看護協会会員の方 会費 8,000円（本部会費 5,000円 県会費 3,000円）	賛助会員 家族、知人等一般の方 当連盟の趣旨に賛同いただける方なたでも入会いただけます。 会費 1,000円
	◎特別会員 ・正会員であった方で就業せず公益社団法人山形県看護協会会員でない方 会費 8,000円（本部会費 5,000円 県会費 3,000円）	学生会員 看護学生で当連盟の趣旨に賛同いただける方を対象としています。 会費 無 料

連絡先

山形県看護連盟事務局  
 〒990-0023 山形市松波4丁目-1-39

TEL. 023 - 633 - 8153

E-mail: kango\_ya@bz03.plala.or.jp

## 編集 後記

この度の内閣改造に伴う人事で、あべ俊子衆議院議員は外務副大臣、たかがい恵美子参議院議員は厚生労働副大臣、石田まさひろ参議院議員は参議院厚生労働委員長の要職に就任されました。議員の皆様の御健康と活躍を祈念すると共に、石田まさひろを応援する会の拡大を願ってやみません。会員一丸となり、目標達成に向けて活動していきましょう。

また、今年度新たに会員研修（国会見学）が開催され、大変有意義だったと感想を聞くことができましたので、掲載いたしました。

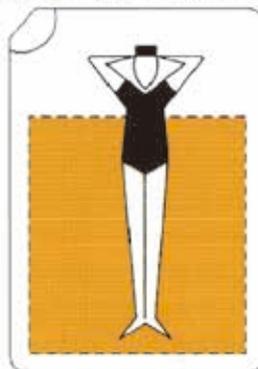
## 温熱・電位治療敷ふとん

温熱治療と電位治療を自動的に交互で行う事が出来ます。

### ● 温熱治療

#### 温熱効果

- ・血行をよくする
- ・疲労回復
- ・胃腸の働きを活発
- ・神経痛・筋肉痛をやわらげる
- ・筋肉のコリをほぐし疲れをとる



### ● 電位治療

#### 電位効果

- ・頭痛
- ・肩コリ
- ・不眠症
- ・慢性便秘

リラックスクラブ Light ¥168,000（税別）

Grand Feather グランドフェザー

〒940-0044 長岡市住吉1丁目5番17号

（お問合せ先）TEL 0258-33-3208  
 FAX 0258-33-3210